







食物経口負荷試験を受けられる患者様へ

治療計画	1日目(入院日)			保護者の方へ
	検査前	検査中	検査後	
達成目標	発熱がない 呼吸状態が安定している	アナフィラキシー・アレルギーの症状がない		<p>・ベッドからの転落や転倒にご注意ください</p> <p>・サークルベッドご使用の際はベッド柵を上段まで上げてください</p> <p>・お子さまのそばを離れるときは看護師に声をおかけください</p> <p>・不明な点やご質問がありましたら、遠慮なくお話しください</p>
食事	入院中の食事はアレルギー対応食です 栄養士が聞き取りします 	負荷試験中は絶食です お茶・水は飲めます 	負荷試験後1時間は絶食です 医師が診察後に食事を許可します 	
薬・注射		アレルギー反応が出た場合は点滴して薬剤を使用します 		
処置・検査	検温をします	30分間隔で1～3回検査します。量・回数をご家族と相談して決めます		
		モニターをつけて観察します 		
		時間毎に検温して全身の状態を観察します		
清潔・活動	制限はありませんが なるべくお部屋でお過ごしください	病室内で安静にお過ごしください		
		汗や尿でシーツが汚れたときは交換しますのでお知らせください		
説明	食物経口負荷試験同意書を提出してください	機嫌、顔色、皮膚の変化、くちびる・のどの不快感、吐き気・嘔吐・下痢などの変化があるときはすぐにナースコールしてください	診察後に  退院決定します	
	入院生活について説明します		